



夏の風物詩のコンブ漁～磯舟を岩場に寄せて～（8月1日 音調津）

ひろお 議会だより

No **195**

2020年9月1日発行

【令和2年第2回定例会】



町ウェブサイト
「広尾町議会」
QRコード

- どうなる？私たちの生活 新型コロナウイルス
予防策と経済対策 **2**
- キャンプ場整備とまちづくりの位置づけ **7**
- 一般質問（4人が登壇）
／光地園断層／ハザードマップ／新型コロナ避難所 **8**
- 緊急支援 新型コロナウイルス経済対策 **12**

○発行・編集／ 広尾町議会・議会広報特別委員会 E-mail g-gikai@town.hiroo.lg.jp

〒089-2692 北海道広尾郡広尾町西4条7丁目 TEL 01558-2-0180（議会直通） FAX 01558-2-2114

私たちの生活

新型コロナウイルス予防策と経済対策

令和2年
第2回
定例会

6 / 9 ~ 12

新型コロナウイルス感染症拡大防止措置により、各種行事やイベント、諸会議の中止が相次ぐ中で行われた6月定例会は、村瀬優氏が町長就任4期目最初となる令和2年度の町政執行方針と政策事業の予算、新型コロナウイルス感染症対策への支援策などの提案がありました。

町は新型コロナウイルス対策本部の設置や対策会議を行い日々変化する状況の中、感染拡大を予防する「新しい生活様式」を社会経済全体に定着させていく必要があることから、北海道の「新北海道スタイル」安心宣言をもとに、広尾町役場においても7つの習慣化に取り組むため安心宣言を作成し、引き続き感染防止対策を行っています。

また、社会・経済活動を維持するためには、町民の皆さん一人ひとりが感染予防に努め、社会全体で感染拡大防止に取り組むことが重要となっています。

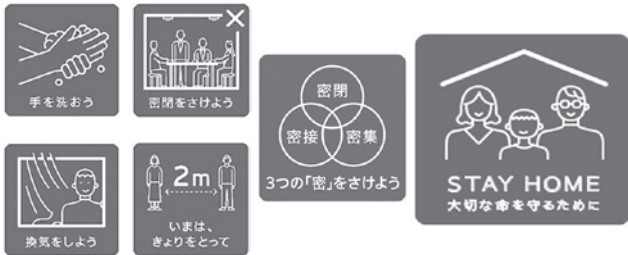
◆新型コロナウイルス感染症対策事業

事業名	事業内容	経過
飲食店応援クーポン配布 (事業費：389万円)	売上が減少している飲食店を支援するため「ひろお飲食店応援クーポン」を全町民へ配布 町民1人1枚(500円分) ※使用を控えている町民もいるため、9月30日まで使用期間を延長	・配布枚数～6,608枚 ・利用枚数(利用率)～4,773枚(72.2%) ・交付事業者数～21件 ・交付額～2,386,500円 ※8月3日現在
地域振興プレミアム付商品券発行 (事業費：2520万円)	売上が減少する商工業者を支援するため、広尾町商工会が発行するプレミアム付商品券に対しプレミアム分と諸経費を補助 1枚あたり500円、1組13枚(うち2枚は飲食店利用限定)を5000円で販売 1万6000組発行	・販売枚数～208,000枚 ・利用枚数(利用率)～79,600枚(38.3%) ・交付事業者数～89件 ・交付額～39,800,000円 ※8月4月現在
中小企業緊急支援事業給付金 (事業費：3924万円)	3月から4月又は4月から5月の売上が減少し、経営に影響を受けている中小企業・個人事業主へ給付金を支給 上限は30万円	・給付事業者数～107件 ・給付額～28,200,000円 ※8月14日確定
上記給付対象事業主の 上下水道使用料の減免 (事業費：261万円)	中小企業緊急支援事業給付金が決定した事業主に対し、給付決定から2か月分の上下水道使用料の超過料金を減免	【減免件数と減免額(5～7月分)】 ・上水道使用料～146件、770,000円 ・下水道使用料～126件、523,710円 ・簡易水道使用料～4件、29,260円 ・個別排水使用料～4件、16,720円 ※7月31日現在
漁業緊急支援事業給付金 (事業費：4650万円)	令和2年2月1日から令和3年1月31日までに営む1漁種における任意の月の漁獲金額が前年同月より20%以上減少した広尾漁業協同組合員に給付金を支給 1漁種、1回のみ、上限は30万円	・給付組合員数～76件 ・給付額～21,336,000円 ※7月31日現在
特別定額給付金 (事業費：6億7263万円)	国の緊急経済対策として家計への支援を行うため、4月27日基準日において住民基本台帳に記録されている町民1人につき一律10万円の給付金を支給 ・給付対象世帯、対象者数～3317世帯、6616人	・給付世帯数(給付率)～3,305世帯(99.6%) ・給付者数(給付率)～6,603人(99.8%) ※8月11日確定
子育て世帯臨時特別給付金 (事業費：859万円)	国は小学校等の臨時休校等により、影響を受けた子育て世帯に対し、令和2年3月までの中学生以下の児童1人につき1万円の給付金を支給	・支給対象者～公務員以外・公務員 ・給付者数～323人 46人 ・給付児童数～541人 70人 ※7月31日現在
新生児特別定額給付金 (事業費：400万円)	令和2年4月28日から令和3年4月1日までに生まれ、出生後最初の住民登録を広尾町にした児1人につき10万円の給付金を支給	・給付児数～6人 ※8月7日現在

<その他> 商工振興事業補助金(飲食店応援プレミアムクーポン販売)、中小企業金融支援対策、漁業支援活力資金利子補給等補助金、小中学校就学援助事業、傷病手当金制度、地方税徴収の猶予、国保税・後期高齢者医療保険料・介護保険料の減免、マスクの無償配布・備蓄 など

広尾町役場の7つの習慣化

1. 職員のマスク着用や手洗い等に取り組みます
2. 職員の健康管理を徹底します
3. 庁舎内の換気を行います
4. 庁舎・設備の定期的な消毒、清掃を行います
5. 人と人との接触機会を減らす取組を進めます
6. 来庁者の皆様にも咳エチケットや手洗いをお願いします
7. 町民の皆様方と連携しコロナに強い北海道をつくります



○負担割合の改正による広尾町の介護保険料の額

(単位：円)

区分	負担割合		保険料 (年額)		
	改正後	改正前	改正後	改正前	差引額
第1段階	0.30	0.375	15,800	19,800	△4,000
第2段階	0.50	0.625	26,400	33,000	△6,600
第3段階	0.70	0.725	36,900	38,200	△1,300
第5段階 (基準額)	1.00		52,800		

どうなる？

国保 病院

MRI早期導入へ

中期計画を変更

医療機器の整備は救急医療、疾病予防、重症予防などの充実に不可欠なものであり、質の高い医療の安定的な提供を行うため、MRI（超電導磁気共鳴画像診断装置）の導入時期を令和3年度から令和2年度に1年早めました。それに伴う購入予定額の変更と建物の増築費及び新型コロナウイルス

介護 保険

り、消費税による公費を、平成26年の介護保険の介護保険法改正による

ルス感染防止対策の診療体制による施設の増築費等を含め9800万円を増額。地方独立行政法人広尾町国民健康保険病院が策定する中期計画の変更を認可しました。

投入し、所得の少ない第1号被保険者の保険料軽減強化を行う仕組みが設けられ、平成31年4月には更に軽減強化が図られています。令和2年度においても消費税率の引き上げ満年度化により、第1段階から第3段階までの負担割合をさらに引き下げ、保険料軽減強化の完全実施により、保険料の引き下げを行うこととなりました。
(4月1日から適用)

その他決まったこと

(◆は新型コロナウイルス感染症に関するもの)

- ◎農業委員11人の任命に同意しました。
(任期：令和2年7月20日～令和5年7月19日)
- ◎工事請負契約を締結しました。
 - ・【工事名】西通排水区流末改修工事
【契約額】5885万円
【契約相手方】(株)畑下組(並木通東2)
 - ・【工事名】広尾下水終末処理場修繕・改築工事
【契約額】1億5378万円
【契約相手方】水ingエンジニアリング(株)北海道支店(札幌市)
- ◎楽古地区の飲用水供給施設整備の実施に伴い「辺地に係る公共的施設の総合整備計画」に追加しました。
- ◎第5次広尾町まちづくり推進総合計画「第3期実施計画」の策定に伴い、広尾町過疎地域自立促進市町村計画

- の事業の追加、内容の変更を行いました。
- ◆新型コロナウイルス感染症の影響を受けている商工業者を支援するため、商工会が発行する広尾町地域振興プレミアム付商品券発行事業に伴う一般会計補正予算の専決処分を承認しました。
- ◆「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」における法改正に伴い、税条例・都市計画税条例の必要事項を改正しました(徴収猶予の特例、固定資産税の軽減措置など)。
- ◆「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」を踏まえ、介護保険料の減免、国保税の減免の特例を設けるなど関係条例を改正しました(新型コロナウイルス感染症の影響により収入の減少が見込まれるなど)。



次のページ「意見書・行政報告」

意見書4件を可決 国等へ提出

※内容は要約してあります。

①

新たな食料・農業・農村基本計画における農村振興の強化を求める意見書

提出者 北藤利通議員

近年頻発する自然災害や新型コロナウイルス感染症など、不測時の生活物資不足への対応が課題である中、地域では人・物・情報等が滞り、地域再生に向けた取組みが急務である。

一方、政府が新たに策定した今後10年間の農政の指針となる「食料・農業・農村基本計画」は食料自給率の向上・食料安全保障を確立し、地域社会の維持・存続を図る政策が重要となっており、一層の振興を図るべく、次のとおり要望する。

①農村地域の医療・福祉・教育・雇用・情報通信等の十分な政策支援の構築及び基幹産業である農業へ新たな政策支援の構築。②食料自給率目標達成のための具体的な施策の構築。災害に強い農業づくりに向けた財政措置。③次世代の育成・確保対策を強化し、農村人口の維持や移住・定住促進に向けた手厚い財政支

②

2021年度地方財政の充実・強化を求める意見書

提出者 志村國昭議員

地方自治体は、複雑化した行政需要への対応のほか、防災・減災対策、新型コロナウイルス感染症対策など、緊急の対応を要する課題にも直面している。とりわけ、新型コロナウイルス感染症は、影響の長期化が予想され、感染拡大防止対策や地域経済・雇用対策などを実施する必要があり、さらなる地方財政の充実・強化のため、次のことを求める。

柔軟に対応し得る地方一般財源総額の確保。
④社会保障関連予算の確保との確かな地方財政措置。⑤地方交付税の財源保障機能・財政調整機能の強化。

③

介護負担増計画の凍結を求める意見書

提出者 旗手恵子議員

政府は、「地域共生社会の実現のための社会福祉法等の一部を改正する法律案」を通常国会に提出した。法案の目的には、「第8期介護保険事業計画」の見直しに関する意見が具体化されており、内容は、低所得者の食事費負担の引き上げと利用料の月額負担上限額の引き上げという2つの負担増計画である。

ている。また、サービスの中止で本人や家族への負担も大きい。感染拡大を防止し、安心できる施設や損失等の十分な補償こそ求められる時に、新たな負担増計画を持ち込むことは、閉鎖の危機に直面する介護事業所への最後の一撃にもなりかねない。よって、負担増計画は凍結し、今国会での審議は先送りすることを求める。

④

林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書

提出者 浜頭 勝議員

北海道の森林が持つ多面的機能を発揮させ、森

林資源の循環利用を進めることは、雇用・所得の拡大による地方創生にも大きく貢献する。
人工林資源が本格的な利用期を迎える中、計画的な間伐や伐採後の着実な植林を一層進めるため、次のことを強く要望する。
①森林整備・治山事業の財源確保。②森林整備事業の道や町負担分の起債を可能とする地方債の特例措置の継続。③森林整備から木材の加工・流通、利用までの一体的な取り組み及び林業事業者や人材育成に必要な支援措置の充実・強化。



農村振興の強化に向けて

援の構築。②食料自給率目標達成のための具体的な施策の構築。災害に強い農業づくりに向けた財政措置。③次世代の育成・確保対策を強化し、農村人口の維持や移住・定住促進に向けた手厚い財政支

①「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を大幅に増額し、財政力の弱い自治体も必要かつ十分な対策を实行できる確実な財政措置。②「新型コロナウイルス感染症緊急包括支援助交付金」を増額し、地域の医療提供体制の整備措置。③社会保障、防災、新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策などに

しかし、新型コロナウイルス感染症拡大で介護サービスの中止・縮小を余儀なくされ、事業所は大幅な減収で倒産・廃業、介護労働者の離職が相次ぎ、介護サービスの基盤が崩れてしまう危険に直面し

提出先

- 衆議院・参議院議長②③④、内閣総理大臣・総務大臣①②③④、財務大臣①②④、文部科学大臣・農林水産大臣①④、厚生労働大臣①③、経済産業大臣②④、内閣官房長官・内閣府特命担当大臣（経済財政政策担当）、地方創生・規制改革担当②、国土交通大臣・環境大臣・復興大臣④



村瀬町長からの

行政報告

「新型コロナウイルス消費対策」

「中小企業金融支援対策」で500万円まで運転資金を借り入れ、その全額の子と保証料を補給する制度は、28件の利用があり、2億3370万円を借り入れた。

「ひろお飲食店応援クーポン」は、配布枚数6607枚のうち、1846枚が利用され、広尾町



全町民に配布された「ひろお飲食店応援クーポン」

「ひろお飲食店応援クーポン」は、配布枚数6607枚のうち、1846枚が利用され、広尾町の減免は、5月分で下水道利用料41件17万6660円、下水道使用料35件13万1868円、簡易水道使用料1件1万1220円、個別排水使用料1件3190円の減免を行った。（6月5日現在）

特別定額給付金事業

対象世帯数3315のうち、オンライン申請48件、窓口・郵送申請3146件の合計3194件の申請があり、世帯数に対する割合は96・3%であった（6月5日現在）。

ホームステイ事業の受け入れ中止

荒川区の児童を受け入れる「子ども農漁村ホームステイ事業」の今年度の受け入れと、修学旅行の高校生を対象とした「農村ホームステイ事業」の6、7月の受け入れは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止する。

北方圏交流振興会の決算状況

サンタメール申込件数は、4435件で1万5311通（昨年比479通減）を発送。事業収益は68万7579円（昨年比2万1060円増）となった。

水産加工排水処理公社の決算状況

排水処理量は2万3984m³、事業収益は1万8553円となった。

国保病院医師の退職

内科医長の竹中芳子医師が8月31日をもって退職する。後任に旭川医科大学から医師の派遣が予定されている。

ふなやふなやセンター・仮装盆踊り大会の中止

新型コロナウイルス感染症の影響により、町民の安全と安心を確保するため、やむを得ず中止する。

第6次まち計の策定スケジュール

令和3年度を初年度とする10年間の「第6次まち計」は、今後1か月程度まちづくり意見公募手続きや役場内部での検討、

町内団体等と懇談を行い、9月定例会で提案したいと考えている。

第5次まち計「第3期実施計画」の見直し

新規事業の追加や、事業内容の変更で3億2895万円増となり、令和2年度の事業費総額は29億7398万円を見込んでいる。



菅原教育長からの

教育行政報告

第5次まちづくり推進総合計画の見直し内容

新規追加		内容変更後	
雑海藻駆除事業	315万円	医療機器設備整備事業	2億1017万円
大丸山線整備事業	343万円	道路整備事業	3765万円
道路整備事業	743万円		
排水流未整備事業	9900万円		
		総事業費	3億2895万7000円
		29億7398万円	増

社会教育施設の運営

閉鎖していた社会教育施設の運営を再開した。施設利用時は、消毒や手洗いの励行、こまめな換気や利用者名簿の作成などの対応をする。

また、施設内で密になる町民プールは当面、運営を見送り、野外キャンプ場は、町外利用者が多いため、今年度の営業を取り止める。

西海市小学生親善交流事業・広尾町中高校生海外研修派遣事業の中止

新型コロナウイルス感染症の影響により、本町から西海市への小学生親善交流団の派遣を中止する。また、広尾町中高校生海外研修派遣事業も力ナダ、アメリカとも新型コロナウイルス感染症が収まっていない状況のため、中止する。

次のページは「町政執行方針・議員の出欠・予算審査特別委員会」



教育行政執行方針

社会に開かれた教育課程を

菅原教育長は令和2年度教育行政執行方針で、「よりよい学校教育、よりよい社会を創るため『広尾つ子応援団本部』は、様々な活動を進めていく。さらに、『学校力向上に関する総合実践事業』により全教職員が一つのチームとなって、包括的な学校改善を推進していく。また、これまでの生涯学習の取組や成果、課題を検証し、学校・家庭・地域や関係機関などとの連携を深め、地域の力を

「結果集し、教育行政の推進に努めていく」と述べました。



めあて(課題)を意識した授業



町政執行方針

安心して暮らせるまちへ

4期連続無投票当選となった村瀬町長は令和2年度町政執行方針で、「今日の重要課題は人口減少問題であり、過去50年で半減、今後25年でさらに約半減することが予想されている。人口減少を緩やかにするため、あらゆる施策に取り組んでいく。さらに、減災・防災、そして新型コロナウイルス感染症拡大など不測の事態への危機管理対策を行い、『活力ある安心なまちづくり』を強力に進め、

「次世代に夢ある町として引きつぐため全力を尽くす」と述べました。



自分の命を守る行動を

令和2年 第2回定例会 議案審議結果

●第2回定例会では、賛否のあった議案はありませんでした。(全て全会一致)

議員の会議等出欠状況をお知らせします

(令和2年3月臨時会終了後～令和2年6月定例会まで)

(1) 定例会・臨時会

○：出席 ×：欠席 遅：遅参 早：早退

開催日	開催会議名・主な内容	議席番号													
		議員名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
		松田	浜野	萬亀山	前崎	北藤	志村	星加	山谷	渡辺	小田	旗手	浜頭	堀田	
5/8	第2回臨時会(初議会、補正予算など)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
5/18	第3回臨時会(条例改正、補正予算など)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
6/9	第2回定例会(条例改正など)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
6/11	第2回定例会(一般質問)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
6/12	第2回定例会(補正予算など)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
開催日数計		5日	出席日数計												
			5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	

(2) 委員会

○：出席 ×：欠席 遅：遅参 早：早退 -：所属外

開催日	開催会議名・主な内容	議席番号													
		議員名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
		松田	浜野	萬亀山	前崎	北藤	志村	星加	山谷	渡辺	小田	旗手	浜頭	堀田	
5/8	第2回総務常任委員会(正副委員長互選)	○	-	-	-	○	○	○	-	-	○	○	-	-	
5/8	第1回産業常任委員会(正副委員長互選)	-	○	○	○	-	-	-	○	○	-	-	○	-	
5/8	第3回議会運営委員会(正副委員長互選)	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	
5/8	第2回議会広報特別委員会(正副委員長互選)	○	○	○	-	-	-	-	-	-	○	○	○	-	
5/18	第3回議会広報特別委員会	○	○	○	-	-	-	-	-	-	○	○	○	○	
6/4	第4回議会運営委員会	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-	-	○	○	
6/9	予算審査特別委員会(正副委員長互選)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
6/12	予算審査特別委員会(補正)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
6/12	議会広報編集会議	○	○	○	-	-	-	-	-	-	○	○	○	-	

※堀田議員は議長のため、各委員会に所属していませんが、オブザーバーとして出席しています。
※副議長の浜頭議員は、議会運営委員会にオブザーバーとして出席しています。
※予算審査特別委員会は議長を除く議員で構成されています。

(3) 議員協議会・研修・その他

○：出席 ×：欠席 遅：遅参 早：早退 -：対象外

開催日	開催会議名・主な内容	議席番号													
		議員名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
		松田	浜野	萬亀山	前崎	北藤	志村	星加	山谷	渡辺	小田	旗手	浜頭	堀田	
5/8	第2回議員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
5/18	第3回議員協議会	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	

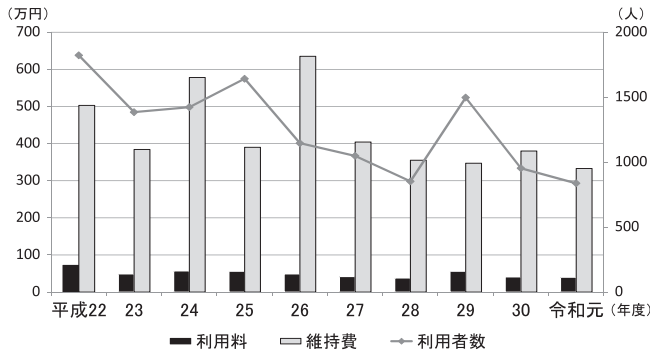
キャンプ場整備と まちづくりの位置づけ

町民と意見交換を



腐食が進んでいるファミリーキャビン

シーサイドパークキャンプ場の 利用者数・利用料等の推移



令和2年度 補正予算の内訳

一般会計 ⑤、⑥	77億4408万円	1億5519万円	↑
港湾管理特別会計 ①	1億1080万円	※増減なし 財源内訳の補正	
簡易水道事業特別会計 ②	1億2998万円	1万円	↓
下水道事業特別会計 ②	5億2806万円	356万円	↑
国保事業勘定特別会計 ②	9億9329万円	1269万円	↑
介護保険特別会計 ②	6億9592万円	235万円	↓
介護サービス事業特別会計 ①、②	2億7210万円	159万円	↓
病院事業債管理特別会計 ①	2億2790万円	6968万円	↑
水道事業会計 ②			
収益的収入	1億6135万円	1万円	↓
収益的支出	1億6809万円	19万円	↓

※会計名の後の丸数字は補正回数

(1万円未満切り捨て)

予算審査 特別委員会

6 / 9, 12

委員長 浜頭 勝隆
副委員長 浜野 隆

一般会計ほか8会計の令和2年度補正予算案9件を、6月9日に設置された予算審査特別委員会に付託。同委員会で審査を行い、全補正予算を原案のとおり可決すべきと決定しました。

ファミリーキャビン 解体 289万円

野外活動施設（キャンプ場）にあるファミリーキャビンは老朽化しており、一部使用禁止としていたが、木材の腐食が著

しいため、全棟（5棟）を解体撤去し、安心安全な環境整備に努める。

問 海浜地のキャンプ場として利用価値があり、全体的な整備ができるものは実施すべきである。今後の計画について

答 今シーズンの営業を中止しているが、今後のキャンプ場のあり方など専門家の講演を聞きながら町民と検討したい。

集会所管理委託等 114万円

本通3丁目集会所の和式トイレを洋式に改修。また、丸山寿の家に折りたたみ椅子10脚とテーブル3台を購入する。

問 水道の凍結防止用の暖房器具により電気代がかさむが、その負担と冬期間の管理が大変と聞く。その改善策はあるか。

答 16ある集会所を町内に委託しており、

管理委託料に含まれている。各施設の断熱状況も違うため、要望があれば個々に対応する。

小中学校就学援助 290万円

新型コロナウイルス感染症対策の影響により家計が急変した世帯に対する支援を追加。

問 何人分を見込んでいるのか。

答 小学校、中学校ともに10人分を増額している。

校内情報ネット ワーク環境整備 2901万円

広尾小学校及び広尾中学校の各校内LANの強化を図ると共に、タブレット充電保管庫の整備と変圧器を増設する。

移動図書館車更新 1669万円

老朽化した移動図書館車の車両を更新する。



次のページは「一般質問」
『交通手段・光地園断層・コロナ禍業者支援』

ズバリ 町政を問う 一般質問

一般質問とは・・・

議員が定例会議で町長などに執行機関の考え方について、報告を求めたり、疑問をたずねることで、

広尾町議会では1回目が一括質問方式、2回目以降は一問一答方式となっています。

※議会だよりでは、内容を要約して掲載しています。

6月定例会では、
4人の議員が一般質問を行いました。



広尾サンタランドマスコットキャラクター「さーちゃん」

●一般質問 項目一覧

旗手恵子議員	農村高齢者へ交通手段の支援を	P 8
	光地園・十勝港沖活断層の町民周知を	P 9
前崎 茂議員	コロナ禍で減収した業者への支援は	
	巨大津波に備えたハザードマップの見直しは	P 10

前崎 茂議員	国保病院 常勤医4人体制の確立は	P 10
松田健司議員	避難所での感染防止対策は	P 11
小田雅二議員	新型コロナウイルス感染症 町の対応は	

質問 野塚・豊似地区に住む高齢者から、国保病院の送迎バスを市街地と同様に各戸へ送迎してほしいとの要望が寄せられている。さらに、個人病院へ通っている人や買い物、役場への用事など市街地へ出かけることが大変との声もある。

大樹町では週2回、尾田地区からふれあいバスが運行しており、芽室町では農村部に住む高齢者にタクシー運賃の助成をしている。

本町でも、先進例を参考に町民の利便性向上のために何が必要か、検討すべきではないか。



はたて 旗手恵子 議員

答弁 村瀬町長 野塚・豊似地区の個々への送迎は、自宅間の距離が長く、送迎に要する時間が診療時間へ影響することが懸念されるため実施には至っていない。運転免許を返納する高齢者の増加が見込まれる中、いかに町民の交通手段を守っていくか、持続可能な地域社会を実現するうえで解決しなければならぬ課題である。

第2期の広尾町総合戦略に地域公共交通の抜本的改革を盛り込んだが、既存の路線バスの在り方や、新たな交通機能として各

農村高齢者へ 交通手段の支援を

町長 本町に適した
方法を検討する



病院送迎バスを利用する市街地の高齢者

町村で行っているコミュニケーションバスやデマンドバスの導入など、様々な形式がある。本町に一番適した公共交通ネットワークの確立に向けた取組を進めていきたい。



※デマンドバス
利用者の呼び出しに応じて適宜路線を変えて運行されるバスのこと。
予約がないと運行しないので、乗客のいないバスの運行を防ぐことができる。

光地園・十勝港沖活断層の町民周知を

町長 調査結果を受けて町民に周知予定



光地園断層が広尾沖まで延びていると推定された

質問 自然災害は、胆振東部地震にみられるように、想定外の災害も起きている。

マスコミ報道を見ると、2018年度に道立総合研究機構地質研究所と国立研究開発法人産業技術総合研究所が広尾沖で海域活断層調査を実施した。十勝港沖の海底で地層のずれが確認され、活断層と判定された。大樹・広尾間の陸域26キロで確認されている光地園断層が広尾沖の海底に約33キロ延びていると推定され、想定される地震の規模は約8倍も大きくなるという。

これは貴重な調査であり、町民に周知する機会を設けるべきでは。

答弁 村瀬町長

強靱化計画は、今後想定される大規模自然災害から起きてはならない最悪の事態の回避に向けた施策に取り組むことにより、町民の命、財産を守り、本町の持続的な成長を実現させるものである。強靱化計画で町内における自然災害リスクとして示している陸域の光地園断層が、広尾沖の海域に約33キロ延びていると推定されることが調査で明らかになった。詳細な調査結果はまだ提供されていないが、町と、調査に協力した広尾漁協に説明される予定になっている。詳細な調査結果の説明を受けた後に、手段や方法を検討して町民に周知する予定である。



まえはら 前崎 茂 議員

質問

新型コロナウイルス感染症拡大による休業や外出自粛要請に伴う抜本的な財政支援の強化が必要では。

① 地方創生臨時交付金が2兆円増額され、3兆円となるが、清水町や本別町、新得町では、中小企業支援事業として売上げ減少額に伴い最大100万円を助成する。本町も増額する考えは。

② 「持続化給付金」、「雇用調整助成金」の本町の申請状況は。

③ 魚価の低迷により、漁業者、水産関係者に深刻な影響を与えているが、豊頃町や浦幌町は「水産業緊急支援給付金」として、1隻あたり30万円を支給する。本町の支援体制は。

コロナ禍で減収した業者への支援は

町長

融資枠拡大と 利子の補助をする

答弁 村瀬町長

① 中小企業金融支援対策として運転資金の融資枠を500万円拡大し、その利子と保証料の補助、さらに既存融資に対する元金償還金の据置きなどを行う支援策を講じた。

② 「持続化給付金」、「雇用調整助成金」は、国へ直接申請するため実態の把握ができていないが、商工会が申請作業を補助するなどの対応をしており、6月5日までに19件の相談を受けている。

③ 融資枠500万円を上限とする新たな運転資金を借り入れる漁業経



影響を受けている町内業者等への支援が急務

巨大津波に備えた ハザードマップの見直しは

町長

北海道が公表する 津波浸水想定で判断する

質問

内閣府が4月21日に公表した道

東沖の千島海溝沿いを震源とするマグニチュード9.3の巨大地震では、本町の最大沿岸津波高は26.1メートルと推定した。

内閣府は、「生命を守ることを最優先に、住民の避難を軸に総合的な津波対策が必要」とし、千島海溝沿いの巨大地震が今後30年以内に発生する確率は最大40%で「切迫性が高い」としている。町民との共有化を図るため、講演会や防災訓練などを含む防災体制の強化が必要ではないか。またハザードマップの策定時期はいくごろか。

答弁

村瀬町長

現在の防災ハザードマップは、北海道が平成24年に公表した津波の高さ29.4メートルでの津波浸水予想区域を示しており、平成25年と平成31年に緊急避難場所、避難所を修正したハザードマップを全戸配布している。

北海道が今回の想定を受けて津波ワーキンググループを設置し、年度内には津波浸水想定を設定する予定。今後公表される津波浸水想定を注視し、防災ハザードマップ及び本町の地域防災計画の見直しの判断をしたい。防災訓練は、今年度は避難所で起き得

る様々な事象のシミュレーションを体験して、避難所内での相互の連携協力の醸成を高めることを狙いとした内容を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の収束状況を勘案し、訓練内容を検討する。



国保病院 常勤医4人体制の確立は

町長 引き続き医師確保に取り組む

質問

国保病院が整形外科を常勤医体制にしたことから、患者ニーズと相まって受診者が増加した。しかし、内科は平成30年度までの3人体制から2人体制となり、診療時間と待ち時間が長時間化傾向にある。

内科医1名が8月末で退職し、後任の医師に旭川医科大学から招へい予定であるが、中期計画では「常勤医師の現体制4人を確保、人材育成体制の充実を図る」とある。今日、働き方改革において医師等医療技術者の長時間労働も課題になって

いるが、今回の異動等で4人体制の確立は。

答弁

村瀬町長

国保病院は独法化以来、消化器内科、循環器内科など北斗病院から専門医師が派遣され、地域の診療ニーズに応えられる診療体制になっている。

内科の診療時間と待ち時間の長時間化は、予約優先制と完全予約制を導入し、解消に努めている。内科医長の退職による後任は、旭川医科大学から常勤医として派遣いただく予定であり、派遣人数等は、同大学の人事により決定される見通し。

中期計画で目標としている常勤の医師4人体制の実現に向けて、引き続き医師の確保に取り組み、町民から信頼される診療体制を構築し、地域に根差した医療を提供していきたいと考えている。



待ち時間の解消に努めている



まつだ 松田健司 議員

避難所での感染防止対策は

町長 早急に対応していく



感染症対策に有用な備蓄品が求められる

質問

災害時の新型コロナウイルス感染症の感染リスクを最小限に抑えるため、避難所の利用人数を制限し、自宅待機や親族宅、民間宿泊施設へ避難を呼びかける必要があるのでは。

答弁 村瀬町長

また、地方創生臨時交付金を活用してパーティションや紫外線除菌灯等の購入、消毒液や防護服など積極的な備蓄への対応のほか、避難所におけるゾーニングやプライバシー空間の確保に有用なアウトドア用テントを購入する考えは。

さらに、避難所で感染

者または感染疑いが出た場合の対応は。

コロナ対策を前提とした避難所への見直しを早急に進めていく必要がある。改正された北海道版避難所マニュアルでは、避難者同士の距離は四方を最低1メートル以上空けることが示されており、避難所に町民が集中することを避ける対策として、避難所数の増加や親族宅等への避難などをしていただく必要がある。

また、感染防止対策に関わる災害非常用品は、現状では備えられていないため、国の地方創生臨時交付金を活用して備蓄を進めていく。

さらに、避難者には、検温など健康状態を確認し、症状のある方は可能な限り個室にするなどの必要があると考える。



おだ 小田雅二 議員

質問

新型コロナウイルス感染症の影響による町の対応について伺う。

答弁 村瀬町長

町長 各担当課で対応する

新型コロナウイルス感染症 町の対応は

①全ての問い合わせに対応できる窓口関係専門の相談窓口を役場内に設置すべきと思う。大きな団体との協議や調整だけでなく、全ての町民一人ひとりと個別に向き合える体制をとるべきでは。

②全国民への10万円特別定額給付金の申請状況とトラブル等は。

③雇用の過不足状況にも影響が出ていると思う

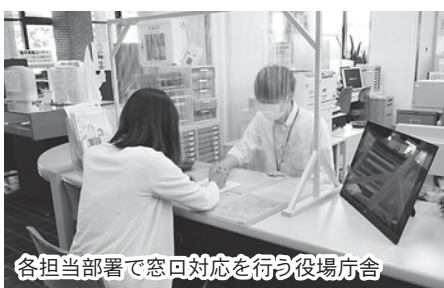
が、特に外国人労働者は顕著かと思う。一般の雇用の情報も共有できるハローワークのような役割の部署が役場や商工会にあれば良いと考えるが。

①新型コロナウイルス感染症の影響による対策と支援の窓口は、事業者向け経済対策は水産商工観光課、特別定額給付金の支給は企画課など、対策や支援の性質に応じて各部署が担当している。

また、感染防止対策は健康管理センターが担当し、健康相談の窓口を担っている。問合せや相談にすぐに対応できるように心がけている。

②特別定額給付金の6月5日現在の申請状況は、3194件であり、対象世帯数の96.3%である。

マイナンバーの暗証番号を忘れて来庁された方が8名、オンライン申請と郵送申請の二重申請が1



各担当部署で窓口対応を行う役場庁舎

次のページは「臨時会」

第2回臨時会

5/8

新型コロナウイルス 経済対策

総額 7億2289万円

令和2年第2回臨時会が5月8日に開かれ、議会の委員会構成などを決定したほか、専決処分の承認、補正予算など議案7件を審議。いずれも原案のとおり承認・可決し、閉会しました。

※議会の新体制は前号に掲載しています。

緊急 支援



家計への支援と経済対策に「1人につき一律10万円」

令和元年度 補正予算の内訳

一般会計 ⑦、⑧	71億515万円	5460万円	減
下水道事業特別会計 ⑥	3億8567万円	財源内訳の補正	※増減なし
国保事業勘定特別会計 ⑥	9億7847万円	182万円	増
介護保険特別会計 ⑥	7億506万円	財源内訳の補正	※増減なし

※会計名の後の丸数字は補正回数 (1万円未満切り捨て)

令和2年度 補正予算の内訳

一般会計 ②、③	75億8889万円	7億2289万円	増
簡易水道事業特別会計 ①	1億3000万円	財源内訳の補正	※増減なし
下水道事業特別会計 ①	5億2450万円	財源内訳の補正	※増減なし
水道事業会計 ①	1億6137万円	財源内訳の補正	※増減なし

※会計名の後の丸数字は補正回数 (1万円未満切り捨て)

補正予算

特別定額給付金事業
6億7263万円

子育て世帯への臨時特別給付金事業
859万円

中小企業緊急支援事業
総額 4166万円

中小企業緊急支援

問 なぜ対象期間を3月から4月、4月から5月の2か月間に限定し、給付区分を売上減少率としなかったのか。

答 緊急事態宣言の延長と商工会との協議により対象月を5月まで延長。給付額の上限を30万円とし一律20%以上の減少率とした。当初は売上減少額の2分の1としていたが撤廃し給付額を拡大した。

行政報告

【新型コロナウイルス感染症の対応】

緊急経済対策

国は、感染拡大により大きな影響を受けている事業者に対し、持続化給付金や国民全員に一律10万円を給付する特別定額給付金などの経済対策を行う。

町は、売り上げが急減した飲食業を営む事業者を応援するための応援クーポンを町民に配布。商工会が発行する飲食店応援プレミアムクーポン券に対する補助、中小企業金融支援策として運転資金の融資枠を500万円拡大し、その全額の利子補給等を行っている。

各施設の休業等

ひろお保育園・豊似保育園は可能な限り家庭保育を要請しつつ通常運営とした。

図書館や体育施設などは5月31日まで休館としたが、その他の施設においては感染防止対策を徹底することで、通常運営とした。

イベント

広尾つつじまつりと十勝港海上花火大会を関係機関と協議し中止とした。

教育行政報告

【新型コロナウイルス感染症に係る臨時休業】

学校の臨時休業

北海道教育委員会からの要請により各学校の臨時休業を5月31日まで延長した。感染症対策に十分配慮しながら5月18日から分散登校を実施する。

※関連経費の予算が提案され、可決されました。

第3回臨時会

5/18

令和2年第3回臨時会
が5月18日に開かれ、条例改正、補正予算、副町長・監査委員の選任の議案12件を審議。いずれも原案のとおり可決・同意し、閉会しました。

国保税の改正

国民健康保険税賦課限度額の引き上げや所得が低い世帯への保険税軽減制度の基準額を拡大します。
(4月1日から適用)

問

賦課限度額が99万円となるが、道内で低く抑えている町村はあるか。また、限度額となる世帯の年収額と社会保険加入者の保険料額はいくらか。

答

医療分で27町村、後期高齢者支援金分及び介護納付金分では各2町村ある。また、限度額は4人家族の世帯で、年収977万6000円、年間の保険料は約60万7000円と試算する。

税条例、都市計画税 条例の改正

地方税法の改正に伴い、必要事項を改正しました。

【主な改正点】

- ①未婚のひとり親に対する税制上の措置及び寡婦(寡夫)控除の見直し
- 婚姻歴の有無や性別にかかわらず、生計を一にする子(前年の総所得金額等が48万円以下)を有する単身者に「ひとり親控除」(控除額30万円)が適用(所得制限あり)。
- ②所有者不明土地等に係る固定資産税

固定資産の所有者が一人も明らかとならない場合は、現に使用している使用者を所有者とみなし固定資産課税台帳に登録し課税することができ、使用者には事前に通知する。

副町長 田中副町長の再任に同意

5月19日に任期満了となる田中靖章副町長を再任することに同意しました。
※任期は5月20日から4年間。

監査委員 志村議員の再任に同意

任期満了による議会選出の監査委員の再任に同意しました。
志村 國昭さん
(丸山通南4)

※任期は令和6年4月29日まで。

行政報告

新型コロナウイルス感染症の対応

◆借入金利子補給

水産物の急激な需要減に伴う魚価安などにより漁業経営が大きく圧迫しているため、漁業支援活

力資金利子補給等を定め、漁業経営の支援を図る。

国保税率改正見送り

平成30年度の国民健康保険制度改正に伴い北海道が示した標準税率に5か年で近づける予定であったが、全国的な新型コロナウイルス感染症拡大により、本町の経済情勢に影響を及ぼしていることから1年延長し、本年度の税率改正を来年度に見送ることにした。

4月1日付人事異動

発令件数49件のうち、昇格4人(係長職のみ)、新規採用職員8人。職員数154人。(前年151人)

工事請負契約の締結

養護老人ホーム配管改修工事
契約額13041万5000円
契約相手方(株)田中建設
(丸山通北7)

令和2年度 補正予算の内訳

一般会計 ④	75億8889万円	※増減なし
国保事業勘定特別会計 ①	9億8060万円	100万円 増
介護保険特別会計 ①	6億9827万円	7万円 増

※会計名の後の丸数字は補正回数 (1万円未満切り捨て)

その他決まったこと

- ◆は新型コロナウイルス感染症に関するもの
- ◎戸籍総合システムのホストサーバーなどのOA機器等を1485万円で購入する議決をしました。
- ◎法律の題名改称と新たに「基本原則」等の条項が追加されたことに伴い、固定資産評価審査委員会条例の改正を行いました。
- ◆国の緊急対応策により、国民健康保険被保険者のうち、新型コロナウイルス感染症に感染した者等に傷病手当を支給する改正をしました。(1月1日から適用)

令和2年 第3回臨時会 議案審議結果

●賛否のあった議案 (議案名は一部省略しています) 賛成:賛 反対:否 欠:欠席

議案名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	議決結果
国保税条例の一部改正	賛	賛	賛	否	賛	賛	否	賛	賛	否	否	賛	-	可決(8-4)

※全会一致した議案の掲載は省略しています。 ※堀田議員は議長のため、採決には加わりません。

討 論 (国保税条例の一部改正)

反対 前崎 茂議員

国が財政支援をせず程度額を引き上げるだけでは、国保財政の窮迫は解決できない。また、新型コロナウイルス感染症拡大による現状を鑑みると保険税は据え置くべきと考え、本案に反対する。

賛成 北藤利通議員

低所得者への軽減拡大及び保険税の負担能力が不足している被保険者を救済するため、世帯の所得が一定以下の場合には、均等割・平等割の軽減拡大を図る改正となっており、本案に賛成する。

議会活動日誌

令和2年6月～8月

【6月】

- 4日 第4回議会運営委員会
- 9日 第2回広尾町議会定例会（～12日）
十勝港まつり協賛会会議（書面開催）
- 12日 議会広報編集会議
広尾町企業等誘致促進期成会総会（書面開催）
- 17日 北海道町村議会議長会定期総会（書面開催）

【7月】

- 10日 殉公碑への献花
- 15日 第4回広尾町議会臨時会
第4回議員協議会
- 27日 南十勝町村議会正副議長懇話会（大樹町）
- 28日 第3回総務常任委員会
- 29日 広尾高等学校存続対策協議会
- 30日 とかち広域消防事務組合議会臨時会（帯広市）

【8月】

- 5日 第5回広尾町議会臨時会
第5回議員協議会
- 6日 自民党北海道第11選挙区支部「地域政策懇談会」
議会広報編集会議

- 7日 無縁仏供養祭
魚霊祭
- 18日 第4回議会広報特別委員会
第2回産業常任委員会
- 19日 第5回議会運営委員会
- 26日 さけます神社秋季祭典

閉会中の所管事務調査

各常任委員会と議会運営委員会は、令和2年第3回定例会までの閉会中に、次の所管事務調査を実施します。

◇総務常任委員会

- ①学校教育での情報インフラの現状と将来展望について
- ②新型コロナウイルス感染症の影響による教育現場の実態について

◇産業常任委員会

- ①新型コロナウイルス感染症の影響による商工業支援の進捗状況について

◇議会運営委員会

- ①議会の運営に関する事項について
- ②議会の基本条例、会議規則等に関する事項について
- ③議長の諮問に関する事項について

議会からのお知らせ

新型コロナウイルス感染症が全国的に拡大している中、8月5日の議員協議会において、今年の議会活動及び行事等の開催について、意見を交わしました。その中の意見として「コロナ禍の状況では、開催することが難しい」、「開催方法を工夫し、実施できないか」、「コロナ禍が収まるまでは、自粛すべき」、「感染拡大防止対策を議会が率先してやるべき」など様々な意見がありましたが、今年の開催は次のとおり見送り・自粛することといたします。

また、議員会主催事業である議場deコンサートも密を避けられない状況であることから、中止することとなりました。

行事・結果	意見等	
議会報告会 ※見送ることとなりました	感染拡大しており、今年は見送るべき	(7人) 松田、浜野、萬亀山、北藤、志村、星加、浜頭
	感染対策など工夫し、開催するべき	(5人) 前崎、山谷、渡辺、小田、旗手
議会懇談会 ※自粛することとなりました	コロナ禍が収まるまで、自粛するべき	(6人) 浜野、萬亀山、北藤、志村、星加、浜頭
	感染対策など工夫し、開催するべき	(5人) 松田、前崎、山谷、渡辺、旗手
	賛否明らかにせず	(1人) 小田
議会独自研修会 ※見送ることとなりました	感染拡大しており、今年は見送るべき	(7人) 浜野、萬亀山、北藤、星加、山谷、渡辺、浜頭
	研修方法を工夫し、開催するべき	(5人) 松田、前崎、志村、小田、旗手

※堀田議員は議長のため、決には加わりません。

広尾町議会から町民の皆様へお願いします

- ①議場ではマスクを着用し、出入りの際には手指の消毒をしてください。
- ②傍聴席では間隔をあけてご着席ください。
- ③体調が良くないときは、傍聴をお控えください。
- ④皆様の命と健康が大切です。ぜひ、議会中継をご活用ください。
町公式ウェブサイトから見ることもできます。

過去の
録画中継も
見れるよ



町ウェブサイト
「議会インターネット中継」
QRコード